

事業所名 オーライ 児童発達支援 放課後等デイサービス 作成日 2025年 3月 6日
 支援プログラム

法人（事業所）理念	事業所名の由来でもある「All right!」。お互いに「大丈夫だよ」と言える、ステキなキモチが繋がる場所に。		
支援方針	子どもたちの居場所になれるよう安心した環境設定を行いながら、集団生活に必要なコミュニケーション力や社会性を高めていける活動を取り入れていきます。また、個別での取り組みの中では、個々のニーズに沿った支援方法を提供し、日常生活の充実と自立に向けての支援を行っていきます。		
営業時間	10時 0分から 17時 0分まで	送迎実施の有無	あり (片道30分以内)
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	◎健康状態の把握 → 体調管理として来所時の検温等 ◎身辺自立を目的とした支援 → 食事のマナーの習得 / 気候に合わせた衣服の調整、衣服の着脱 / 手洗い指導 / 身だしなみを意識できるように ◎荷物の管理・整理整頓 → 自分のロッカーに荷物を片づける / 事業所で必要な物を出す（水筒・ファイル等）片づける / 教具や玩具を定位置に片づける	
	運動・感覚	◎3・4か月に1回の体力測定 → 運動面の苦手、得意の把握 / 結果に合わせたトレーニングを実施 / 結果の共有を行い、自宅で日々の生活でも取り入れられるように。 ◎姿勢保持の安定 → 日々の遊びの中で体幹トレーニング / 食事、学習の際の姿勢を意識 ◎巧緻性を高める → はさみ、のり、鉛筆など色々な道具を使用した製作活動（月に1回は必ず実施） / やぶる、ねじるなどの動作を習得 / ダイナミックな創作活動 ◎戸外活動 → 縄跳び / 施設周辺の散歩を通して交通ルールの習得 / 公園で戸外遊び	
	認知・行動	◎学習サポート → 学校の宿題のサポート / 運筆の取り組み / 空間、時間、数、大小など概念形成の習得 ◎小集団でのゲームあそび → ルールの理解 / チームでの関わり方、役割分担 /	
	言語 コミュニケーション	◎挨拶や感謝の言葉、拒否の言葉など生活に必要な言葉を習慣に → 必要に応じて絵カードを作成、使用 / ◎自発的な会話 → 言葉と経験を結びつける / 絵カードを使用し名称のインプット / 文章構成のトレーニング / 聞く力をつける / 文章の読み取り ◎自分の気持ちを伝える → ペクスカードの使用 / 指差しや身振りなどの表出 / タブレットの使用	
	人間関係 社会性	◎小集団でのゲーム遊び → 役割のある遊びを通して一人遊びから小集団での関わりへ / 勝ち負けのある遊びでの気持ちのコントロール、表出の仕方を身につける ◎SST → 他社視点の獲得 / マナーの習得 ◎アタッチメントの形成 → スキンシップあそび / 職員との1対1で会話 /	
家族支援	◎事業所での様子の共有 → 成長面や課題面を書面や写真を使用し報告。 ◎面談実施 → 家族（きょうだいを含む）からの相談に対する助言等 ◎グループでの相談会 → 年に2回程度、保護者会として相談会を実施	移行支援	◎園や学童保育等への移行支援 ◎将来的な移行に向けた準備
地域支援・地域連携	◎近隣の方々との連携 ◎園・学校・医療機関等との情報連携や支援方法の統一	職員の質の向上	◎事業所内研修、外部研修の参加 ◎定期的に事例検討会を実施 ◎感染症・虐待・身体拘束適正化委員会への出席、研修の実施
主な行事等	◎春休み、夏休み、冬休み、土曜日 → 外出 / 買い物学習 / クッキング / ダイナミックな創作活動 ◎季節に応じた製作活動（毎月1回） ◎避難訓練 → 火災 / 地震 / 不審者 / 水害 等 ◎季節のイベント → プール遊び / 夏祭り / クリスマス会 / お別れ会 等		